

子育てのつながりを 深める場



～ファミリーサポートセンター交流会～

目次	2	震災から2年、被災地の今は
	3	福祉委員活動
	4	福祉教育 ふれあいいきいきサロン
	5	ファミリーサポートセンター ご相談ください ケアマネージャーです!
	6	Vボラナビ～ボランティアナビゲーション～
	7	善意銀行だより 心配ごと相談日
	8	情報ボックス あとがき

3月2日(土)、24年度最後の交流会を四季の森生涯学習センターで行いました。

協力会員さんによる活動についての事例発表の後、「生涯学習サポート兵庫」よしえもんの楽しいパネルシアターを子どもも大人も1つの輪になり、参加者全員で楽しみました。

震災から2年、被災地の今は

1月、篠山市介護サービス事業者協議会の事業として、東日本大震災にかかる東北支援活動を「いのちのうた」との共催で実施、陸前高田市社会福祉協議会を窓口に、社会福祉法人の「特別養護老人ホーム高寿園」と「障害者支援施設ひかみの園」の視察、滝の里工業団地仮設住宅の訪問をしました。

陸前高田市は震災前の人口24,246人、4,465世帯の市でしたが、震災で死者1,881人、行方不明者72人の犠牲者があり、現在も市内53か所の仮設住宅2,560世帯で5,578人が生活されています。

一本松で有名になった松原は345年前の江戸時代から造林が行われ、7万本の松が植えられた浜辺は海水浴で賑わうところでしたが、松は根こそぎ津波に流され、6mの巨大堤防も壊され、土砂とともに市街地に襲いかかったのです。



市役所玄関で被災時の様子を聞く

滝の里仮設住宅は気仙町の人たちが暮らしているところですが、同じ地区の人たちだけの仮設住宅はここだけ、避難所から次々と先を争い仮設に入る人たちの中で、最後まで残りみんな一緒に暮らそうと声掛けあって耐えられたからこそ、同じ地区の顔見知りの人たちが入所できたと言われました。自治会がいち早く立ち上がり、見守り活動等助け合い支え合いの活動が活発に始まったのも、日々の温かなコミュニケーション活動が基にあったのです。気仙中学校の生徒は校長先生の機転でいち早く高台の山に逃げ全員が無事でした。集会所の周りには野外で走り回る子供の姿も見られ、活気のある感じがしました。

でもみんなのふるさと気仙町は古いお寺や神社を中心に古い街並みの旧市街地でしたが、今は全ての家が流され一軒の家も残っていません。

今回の訪問では集会所を会場にサロンを楽しんでおられる20人ほどの高齢者に対し、紙芝居・ハーモニカ演奏を楽しんでもらった後、ボランティアとペア

になっていただき傾聴活動を実施しました。

「主人が目の前で津波にさらわれていった」「息子夫婦が亡くなった」「家の中で津波に浸かって死ぬかと思った。何とも言えない臭い水だった」「家の中に一目で死んでいると思われる遺体が2つ流されて入ってきたが手足がもぎ取られていた」など、それぞれに地獄の様な状況と必死で逃げた体験、親族を亡くされた当時の様子を涙しながら語られ、聴く立場のボラン

ティアの目にも涙が溢れ、体験を共有したことで、被災地への距離が一度に縮まっていくのを感じました。偶然にも娘が篠山に嫁いでいるという方がいて、陸前高田市がさらに近い存在となりました。帰りには全員の方が外に出て寒い中バスが見えなくなるまで手を振ってくださいました。「また来てね」「私たちのことを忘れないで」と叫んでおられるような気がしました。

(報告者 向井祥隆)



壊れたままのスーパーマーケット

元気な地域をつくるために

地区福祉会議と 福祉委員連絡会の取組

篠山市福祉委員連絡会では、平成24年度上半期、市内19地区の会場で、福祉委員、民生委員・児童委員、民生児童協力委員等、地域福祉関係者の連携を図るため、地区三者合同研修会を開催しました。

この研修会では、地域の福祉課題について、参加者同士が情報を共有、解決に向けて今後、地域でどのように取り組むのかを話し合いました。

地区三者合同研修会の後、地域の福祉課題解決に向けて具体的な取組を進めている地区と、福祉委員連絡会の取組を紹介します。

みたけの里を明るくする懇話会

(畑地区福祉会議)

畑地区では、2月18日(月)に、地区の自治会長、民生委員・児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、愛育班分班長、仙寿会役員、みたけの里づくり協議会健康福祉部員、



支え合いマップづくりの様子

福祉代表者が中心となって呼びかけ、地域での孤立・孤独を防ぐため、住民が集まり、話し合いを重ねています。

今回は、市役所から災害時要援護者避難支援計画「ささやま見守り台帳」の説明を受けた後、自治会ごとに分かれ、支え合いマップをつくりながら、日常からの要援護者の見守りについて、誰がどのよう

に声をかけ、避難支援を行うかを話し合いました。

参加者からは、「支え合いマップづくりを通して、具体的な見守り支援の段階まで話が進み、大変よかった」「災害時には、頭で考えているだけでは動けないので、一度実践したい」「話し合いの中で気付いた、福祉関係役員の連絡網を作成したい」といった感想や成果がありました。

篠山地区福祉代表者会議

篠山地区では、11月と2月に、福祉代表者が集まり、地区三者合同研修会が出た意見を基に、今後の取組を話し合いました。

話し合いの中で、「イベントや難しい催しはしない。た

だ気軽に寄ってしゃべれる居場所が必要ではないか」「自治会内のつながりが強い地区なので、その強みを活かし、活動の旗振り役は、まちづくり協議会が担っていくのがよいのではないか」といった意見が出ました。



篠山地区福祉代表者会議の様子

福祉委員連絡会の取組

①「福祉委員活動のしおり」の作成

福祉委員活動の活性化と地域の福祉関係者への活動の広報を目的として、「福祉委員活動のしおり」を作成、配布します。

②地区四者合同研修会の開催

地域福祉ネットワークの構築をめざして、平成25年度福祉委員連絡会の事業として計画します。



福祉委員活動検討会の様子

「辻本さん、ありがとう」

～味間小学校児童との交流会～

平成25年2月20日(水)、篠山市立味間小学校にて、4年生と視覚障害者の辻本一郎さん(下板井在住)の交流会が開催されました。

前半は辻本さん指導の下、グランドソフトボール(視覚障害者の野球)を体験しました。ボールの転がる音だけを頼りにバットに当てるのは、普段目の見えている私達には難しいように思いましたが、体験した児童の中には鋭い打球を返す児童もおり、辻本さんも驚いていました。

後半は、以前に講演のため訪問した辻本さんへの感謝の気持ちを込め、児童が「辻本さんへのありがとう会」を開いてくれました。物を落としかたの音だけで何が落ちたかを当てるゲームでは、学校ならではの物もあり、辻本さ



感謝の気持ちを言葉で伝えます

んよりも児童の方が先に答えを当てる場面もありました。その他、児童からの感謝の言葉や、4年生全員による歌も聴かせていただきました。

辻本さんも、このような会を開いてもらったのは初めてだということで、とても喜ばれていました。

(岩木太一朗)

「ふれあい・いきいきサロン補助事業」 実施自治会の募集!!

身近な場所で高齢者や地域住民が集まり、体を動かしたり話しができる交流の場づくりのために「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施しています。既に、市内の57自治会が取り組みを実施され、補助期間終了後も自主的に各地域で活動されています。

今回、平成25年度「ふれあい・いきいきサロン補助事業」に取り組む自治会を下記のとおり募集します。希望される自治会へは、随時事業説明をさせていただきますので、下記までお問い合わせください。

募集自治会: 5自治会(当事業の指定を受けていない自治会)

補助期間: 2年間(補助終了後も継続のこと)

補助金額: 上限102,000円/年

申込み締切: 4月19日(金)

その他: 応募自治会が多い場合は、年度を分けて調整させていただきます



レクリエーションの時間です

ふれあい・いきいきサロンにはこんな効果が!

- 地域交流や仲間作りの輪が広がります
- いきがいや社会参加への意欲が高まります
- 地域の見守りネットワークが広がります
- 無理なく体を動かせます



ほら見てみ～ボール入ったで!

〈問合せ先〉篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当:松本ますみ TEL590-1112

平成24年度

ファミサポ交流会・講習会事業報告

平成24年度、ファミサポでは、交流会4回、会員養成講座3講座、フォローアップ講習会3回を開催し、延べ197名の方にご参加いただきました。

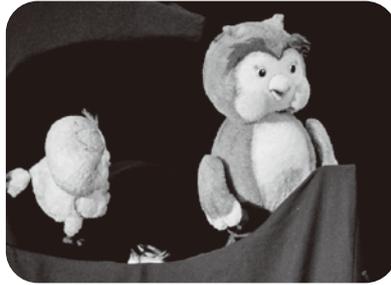
ファミサポの交流会・講習会は、会員さんだけでなく一般の方の参加も受付けています。

25年度も親子で楽しめるものから、大人向けのものなど様々な内容で開催します。社協広報でご案内させていただきますので、みなさま、ぜひご参加ください。

ファミリーサポートセンター交流会



5月「おやこであそぼ！」



6月「くわえぱべっとステージ！」



11月「ハーブのミニポット作り」

会員養成講座・フォローアップ講習会



6月「子どもと楽しく遊ぶコツ」



9月「会員養成講座」



10月「子どもの栄養と郷土料理」

ご相談ください ケアマネジャーです!

問い合わせ先 ☎ 590-1227

篠山市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

介護が必要になった場合に、自宅で介護を受けたいという希望を持つ人は7割以上あり、要介護状態となっても高齢者が尊厳をもってできる限り住みなれた地域で生活を継続出来るように支援していく必要があります。

ケアマネジャーは在宅で介護を受けたいと希望される高齢者の望む生活を実現するためにどうすればよいかをアドバイスしながら本人・家族と一緒に考えていきます。

介護保険適応のサービスには福祉用具のレンタルや購入、通ってうける介護サービス、宿泊して受ける介護サービス、訪問

してもらって受ける介護サービスと色々あります。配食サービス、移送サービスは保険外で利用するものです。高齢者のみの世帯や一人暮らしの人はサービスだけでなく地域の人の見守りや声掛けが大きな「力」です。また自分自身や家族の力も最大限生かしていく必要があります。

ケアマネジャーはサービスを利用しながらそれらの力を生かして在宅で生活される高齢者と一緒に寄り添っていきます。

(居宅介護支援事業所 吉田典子)



入門講座修了者のための

篠山市手話奉仕員養成講座・基礎課程を開催します

この講座は、手話を学ぶことによって聴覚障がい者の立場を理解し、聴覚障がい者への広報活動等の支援者として期待される、日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成することを目的としています。みなさんのご参加をお待ちしています!



受講生募集!!

- | | | | |
|------------|---|-------------|----------------------|
| と き | 5月10日～9月27日(毎週金曜日)
19:30～21:30 | 受講料 | 無料(テキスト代1,470円は自己負担) |
| ところ | 篠山市立四季の森生涯学習センター 東館 | 募集定員 | 30名 |
| 講師 | 実技:手話指導者 大内和彦氏
講義:社団法人 兵庫県聴覚障害者協会 講師 | 申込締切 | 4月30日(火) |

〈申し込み先・問い合わせ〉 篠山市社会福祉協議会 担当:小村 美晴 TEL590-1112

点字教室の参加者を募集します

点字に関心があり、ボランティア活動が会員として引き続き出来る方ならどなたでも参加できます。点訳の基本(点訳のてびき)を10回学習し、終了後はパソコンで点訳ソフトを使って点訳の実技(篠山市広報・市議会だより・社協広報・小説等)をしていただきます。みなさんの参加をお待ちしています。

- | | |
|-------------|--|
| と き | 4月16日～9月24日(第2・第4火曜日) 13:30～15:30(8月は休み) |
| ところ | 古市ふれあい館 学習室 |
| 講師 | 点字技能師・点字指導員:尾形れいな、酒造忠夫 |
| 参加費 | 無料(テキスト代1,050円、会費500円は自己負担)★500円は保険加入代 |
| 募集定員 | 5名(但し、一度受講済みの方、98・XPノートパソコン所有者は定員外に若干名講習に参加できます) |
| 申込締切 | 4月9日(火)★定員になり次第締め切ります |



〈申し込み先〉 篠山市社会福祉協議会 担当:小村 美晴 TEL590-1112
〈問い合わせ〉 古市ふれあい館 宮本(594-1001) 酒造 忠夫(594-0822)

丹南点訳アイ・愛サークル会員が 点字指導員試験に合格!

平成24年12月に開催された点字指導員試験に、丹南点訳アイ・愛サークル会員の尾形れいなさんが挑戦され、見事合格されました。

この試験は非常に難しく、尾形さんは点訳を始められてからわずか4年で難関を突破されました。今後も会員のみなさんと一緒に活動を続けながら、点字指導員としてご活躍されることを期待します。おめでとうございます!

「兵庫県くすのき賞」受賞 おめでとうございます!!

1月26日(土)に開催された「こころ豊かな人づくり500人委員第4回丹波セミナー」において、ボランティア活動等を通じ、こころ豊かな地域社会づくりに貢献している団体に贈られる『兵庫県くすのき賞』を「千年もみの会(田中のぶ子代表)」「在宅支援ほほえみ(近藤智津子代表)」「手芸あじさい(西尾美智子代表)」が受賞されました。

長年の活動に感謝するとともに、今後益々のご活躍を期待します。おめでとうございます!

善意銀行だより

1・2月分

(敬称略)

－ 金銭預託 －

松本美千代(1、2月)(井ノ上)	善意の預託・・・	6,000円
藤木千皓(小中)	善意の預託・・・	20,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託・・・	20,000円
第35回丹波焼陶器まつり実行委員会	善意の預託・・・	200,000円
大明会	善意の預託・・・	6,108円
神戸丹有モラロジー事務所	善意の預託・・・	10,000円
日本チバガイギースポーツクラブ	善意の預託・・・	8,285円
丹波彫刻会	善意の預託・・・	12,000円
フルヤ工業株式会社親睦会	善意の預託・・・	6,760円
T.O(1、2月)(小多田)	善意の預託・・・	20,000円

－ 物品預託 －

芦田富基子(1、2月)(今田町芦原新田)	鉢植えの花22鉢今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代(1、2月)(垣屋)	折り紙細工給食サービス
西澤昭美(1、2月)(栗柄)	折り紙細工給食サービス
赤松美千代(黒岡)	シルバーカー 1台 ..養護老人ホーム
林真澄(福井)	日用品(洗剤等)障がい者福祉事業所
匿名	肌着 4枚訪問介護事業所利用者

第35回丹波焼陶器まつり実行委員会より 善意銀行に寄付していただきました

第35回丹波焼陶器まつりにおいて開催されたチャリティーオークションの売上金200,000円を、善意銀行に寄付していただきました。寄付金は、地域福祉の充実を目指すべく、社会福祉協議会の貴重な財源として、有意義に活用させていただきます。



ご協力ありがとうございます!

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。今後も引き続きご協力をお願いします。

義援金総額

7,401,126円

(256件)

※2月28日現在



篠山市の福祉指標

2月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	13,047人	3,781人	29.0%	↑	1,570人	12.0%	↓
城東	3,531人	1,275人	36.1%	↑	292人	8.3%	↓
多紀	3,449人	1,409人	40.9%	↑	286人	8.3%	↑
西紀	4,370人	1,240人	28.4%	↑	562人	12.9%	↑
丹南	16,028人	3,945人	24.6%	↑	2,159人	13.5%	→
今田	3,742人	1,056人	28.2%	↑	395人	10.6%	→
合計	44,167人	12,706人	28.8%	↑	5,264人	11.9%	→

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

- ・丹南健康福祉センター
第1・3・5金曜日 9:00～11:30
- ・篠山市民センター
第2・4金曜日 9:00～11:30
- ・城東公民館
4・8・12月 第3木曜日 13:30～16:00
- ・ハートピアセンター
5・9・1月 第4木曜日 13:30～16:00
- ・西紀支所
6・10・2月 第1木曜日 13:30～16:00
- ・今田まちづくりセンター
7・11・3月 第1木曜日 13:30～16:00

*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

情 報 ボ ッ ク ス

男性ボランティアもご協力お願いします

給食サービス(調理・配達)ボランティア募集!

篠山市社会福祉協議会では、日々の食事づくりに困っておられる高齢者や、体の不自由な方等を対象に、ボランティアのみなさまによる手づくりのお弁当をお届けしています。

ボランティアに興味がある方、料理が好きな方、また定年後、地域のために貢献したいと考えておられる方、給食ボランティアで新しい仲間とともに楽しく活動を始めてみませんか…

活動日 毎週水曜日(祝祭日、年末年始を除く)

活動内容

①調理ボランティア(9:00~11:30)

手作りのお弁当を作ります。



②配達ボランティア(10:30~12:30)

お弁当を利用者の方々に届けます。

※どちらか一方の活動でも構いません。

活動場所

地区	活動場所
城東・多紀	城東公民館
西紀	西紀老人福祉センター
丹南	四季の森生涯学習センター



給食ボランティアで新しい仲間づくりをしませんか!
お気軽にお問い合わせください。

《問い合わせ先》

篠山市網掛301番地 丹南健康福祉センター内
篠山市社会福祉協議会 TEL 590-1112 FAX 590-1123

あとがき

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る。と耳にしますが、年齢を重ねると、歳月の流れが速く感じます▼高校のY先輩は、49歳でありながら、市民ランナーとして、マラソン3時間をきる健脚ぶりです。アマチュアスポーツに引退はないと、走り続けています▼記録が伸びなくなると「あと10年若かったら…」と年齢のせいにしがちですが、Y先輩いわく「年齢のせいにする、そこで終わってしまうから」となるほど、まだまだ挑戦は続きます。(畑中寿)

篠山市ファミリーサポートセンター



第1回 交流会



「キッズ体操&サーキット遊び」

色々な遊具で作られたコースをぐるぐる回るサーキット遊び。楽しみながら運動量を増やし、子どもの持つエネルギーを十分に発散することができます。

親子で楽しんでください。

と き:平成25年5月1日(水) 10:00~11:30

と ころ:四季の森生涯学習センター 東館

講 師: Ace Playground School代表 西條喜博さん
(運動遊びコーディネーター、「篠山チルドレンズミュージアム」プロジェクトコーディネーター)

参加料:無料

定 員:20組

持ち物:タオル、お茶

申込締切:平成25年4月24日(水)

※動きやすい服装でお越しください



子ども一時預かり“かんがるー”

と き:4月16日(火)・5月21日(火)

※10:00~12:00(受付9:45~)

5月9日(木)

※この日のみ13:30~15:30(受付13:15~)

と ころ:四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

定 員:10名(生後6ヵ月~就学前のお子さん)

利用料:子ども1人につき 1回500円

申込締切:各実施日の1週間前までにお申し込みください

※利用には申し込みが必要です。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

~詳しくはファミサポまで~

申し込み・問い合わせ先

篠山市ファミリーサポートセンター
TEL 590-1388 担当 林 直美



平日に、ファミリーサポートの会員登録ができない方は、毎月第2土曜日(9時~11時30分)に篠山市社会福祉協議会において登録をすることができます。

ただし、登録会は予約があった

場合のみ行いますので、ご希望の方はファミサポまでお問い合わせください。



この広報誌は共同募金の一部助成を受け発行しています。